



やまだ 議会だより

No. 160

2018. 8. 1発行
岩手県山田町議会

山高生が議会傍聴

山田の未来を担う山田高校の3年生が訪れ、一般質問や議案審議を傍聴しました。(関連記事P12)

来年3月の鉄路再開に向け

山田駅駅舎建設工事契約を可決 - 2P

6月
定例会

織笠地区多目的広場建設工事契約を可決 - 3P

町の考えは 一般質問に7人の議員が登壇 - 4P

山田高校の生徒が議会を傍聴 - 12P

6月 定例会の あらまし

平成30年6月定例会は6月12日から13日まで2日間にわたって開かれました。町長提案の議案8件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2～3ページ)

一般質問では7人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(4～11ページ)

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、9月下旬ころから、議会ホームページ、図書館(はびね)で閲覧可能となる予定です。

陸中山田駅

駅舎建設工事請負契約を可決



陸中山田駅駅舎建設予定地

東 日本大震災により被災した、陸中山田駅駅舎建設工事請負契約の議案が提案され、全員賛成で可決しました。

■工事の概要

▽工期

30年6月18日
～30年12月14日

▽請負契約金額

7538万円

▽受注者

佐々勇建設株式会社
(宮古市)

■質疑応答

問 以前の駅舎には時計があり、とても便利であった。設置の予定は。

甲斐谷復興企画課長 駅前ロータリーの公園スペースに建設される予定である。

問 先日、愛称を公募し決定したが、駅舎に大きく表示するのかが。

復興企画課長 駅舎ではなくホームに設置する駅名の看板に表示されるようになると思う。

問 駅舎だけで使うのではなく、他にも活用できるといったイメージで造ったと思うが。

復興企画課長 最初のイメージから縮小した感じではあるが、駅の業務を行う部分と物産、観光を振興する展示コーナーを

設けた。広場を有効に活用することで観光面、商業面に寄与していきたい。

問 駅舎内に展示コーナーを設けるようだが、それに縛る考えはないか。

復興企画課長 必ずしもそれに縛られることなく目的が地域振興であれば、ある程度のことができると思う。物の展示だけではなく、映像によるPRも検討している。

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

■公共下水道山田管渠布設工事の請負変更契約

下水道事業の進捗を図るため、長崎二丁目及び長崎四丁目の管渠布設の路線を増工する変更契約を締結しました。

▽変更前

契約金額 7830万円

工期 29年10月27日から30年6月29日まで

▽変更後

契約金額 9613万円

工期 29年10月27日から30年9月28日まで

■字の区域の変更

防災集団移転促進事業により整備を進めている山田第3団地内（関谷地区）の住宅用地の一部が2つの地割にまたがることから、同一地割にすることをしました。

- ・山田第10地割の一部を山田第11地割に編入
- ・編入面積 5.41平方メートル（約1.6坪）

■30年度一般会計補正予算（第1号）

復興交付金事業や災害復旧事業のほか、人事異動に伴う人件費や予算の組み替えが必要となった事業などの予算調整を行うための補正予算が提案され、6億1265万円増額し、補正後の金額を284億4853万円としました。

皆さまからの 請願

■誰でも安心できる年金制度の実現を求める請願

▽提出者

全日本年金者組合 岩手県本部 山田勝哉氏
全日本年金者組合 宮古支部 中村國雄氏

▽紹介議員

木村洋子

▽請願の要旨

1. 隔月支給の年金を国際水準である毎月支給に改めること。
2. 年金支給開始年齢のこれ以上の引き上げは行わないこと。
3. 年金を毎年下げ続けるマクロ経済スライドは廃止すること。
4. 全額国庫負担の最低保障年金制度を早期に創設すること。

▽付託委員会

総務教育常任委員会

▽委員会での結果
審議の結果「不採択とすべきもの」とし本会議に報告

▽賛成討論

木村洋子議員

年金がマクロ経済スライドのもとで年々下がっている。消費税の増税、物価上昇、医療、介護保険料の負担が増える中で、高齢者や年金生活者など低所得者にとつては、さらに負担が重くなっている。年金の減額は地域経済にも影響を及ぼす。若者にとつて年金に対する不安が解消できず、生活に明るい見通しを持つことができないなど深刻な問題である。

▽本会議での採決の結果

不採択

（賛成2人、反対10人）

第2回臨時会 （3月23日）

副町長の 選任同意

鈴木裕^{さぶら}副町長の後任として吉田雅之^{よしだのりゆき}氏を副町長に選任することを全員賛成で同意しました。



吉田雅之副町長

第3回臨時会 （5月21日）

議案12件を審議し、どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

（主な議案）

■織笠地区（細浦区域）多目的広場整備工事の請負契約

▽工期

30年5月23日

～31年1月31日

▽契約請負金額

7776万円

▽受注者

有限会社港建設



■29年度一般会計補正予算（第8号）

▽補正額

49億9023万円減額

▽補正後金額

315億3839万円

■29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）

▽補正額

2億2933万円減額

▽補正後金額

28億9143万円

～町政を問う～

一般質問 7人登壇

6月定例会での一般質問は、6月12日と13日の2日間に行われ、7人の議員が31件の一般質問をし活発な議論が展開されました。

質問議員 (質問順)	質問事項	掲載 ページ
阿部 吉衛	○河川整備について ○街灯について ○観光事業について ○湾内清掃について ○環境について	5
木村 洋子	○仮設店舗の退去について ○災害公営住宅の家賃の減免制度について ○高齢者や被災者の足の確保について ○子どもの国保税均等割の減免・軽減について	6
関 清貴	○職員の研修について ○商工業の振興について ○町内施設について ○地域安全について	7
田老 賢也	○町中心部の観光客受け入れ体制について ○観光へのAR・MR活用について ○子育て支援について ○地域交通について	8
菊地 光明	○案内板について ○河川整備について ○臨港道路について ○防犯灯整備について ○道路整備について ○側溝整備について ○国土保全について ○公有水面埋立てについて ○体育館補修について ○観光拠点について ○工業団地について	9
黒沢 一成	○織笠川水門の通行について	10
尾形 英明	○消防水利を考えた河川しゅんせつや防火水槽の整備について ○町道の舗装復旧工事について	11

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。議員の質問時間は1人20分以内で、町側の答弁時間は含みません。

関口川の整備計画は

県が8月ころに工事予定

問 前年度、関口川上流、関谷から北っ子橋付近まで整備された。今後、北っ子橋下流の整備はいつ、どのように進められるか県の計画が分かれば具体的に示せ。

佐藤町長 関口川の整備について県を確認したところ、今回計画している内容は、北っ子橋から新桃山橋までの河道掘削および立木などの除去で、6月中に入札公告を実施し、8月から9月にかけて工事を行う予定のことである。



整備が待たれる関口川（北っ子橋下流側）



阿部吉衛 議員
(新 生 会)

街灯設置基準の見直しは

現行の基準で運用可能

問 復旧、復興による道路整備が各地区で進んでいる。今現在、町民から街灯設置の要望が何力所あるか。また、街灯設置後、苦情などがあるか。

町長 町民からの街灯設置の要望については、5月末現在で9件となっており、また、設置後の苦情などについては、設置までに時間がかかったことへの指摘や、修繕箇所

の対応状況に係る問い合わせなどがある。

問 山田町には街灯を設置する際の基準があるようだが、その内容は。

町長 街灯の設置基準については、民家などが3戸以上集まった箇所を基本とし、設置箇所は、①町道沿いまたは広く一般の方が利用している生活関連道であること、②付近に学校などの公共施設

問 震災後、町の事情が変わっている。設置基準を見直すことができないか。

町長 設置基準の見直しについては、現行の基準で運用可能であると考えている。

オランダ島の復旧は

国に早期着手を強く要望

問 オランダ島の復旧については、国直轄での復旧整備が可能となる「第一種特別地域」に格上げになったと聞いている。

今後どのように進めていくのか詳しく示せ。

町長 オランダ島の国立公園「第一種特別地域」への格上げが、30年3月

に指定されたことから、環境省直轄によるトイレや更衣室の整備について、早期着手を強く要望している。遊歩道などの整備については、現在、復興庁など関係機関と協議を進めている。

仮設店舗の退去問題

期限延長すべきでは

場合により延長も考える



木村 洋子 議員
(日本共産党)

問 土地整備の遅れや施工業者の不足などで再建が完了していない事業者がいる。国では「仮設店舗解体助成事業」について1年延長し来年度の予算に盛り込む予定であり、被災事業者を無理やり退去させないように関係者に話していると答えている。町では、事業者の廃業や休業を防ごうという努力を最大限行っているのか問う。

佐藤町長 事業の継続・再建の意向はあるが、再建先が未定の事業者に対し、移転先として町有地の公募状況に関する情報提供や、グループ補助金などの支援制度の説明などを行っている。個々の事業者の事情を踏まえない



貸付期間の延長が望まれる仮設店舗

がら、一日も早い本設での事業再開に向け、必要な対応を行っている。

問 本町は仮設店舗の退去期限をことしの7月末としているが、被災事業者の状況が似ている大槌町や陸前高田市では退去期限を2、3年延長すると示している。なぜ本町は同様の延長ができないのか。

武藤水産商工課長 本町の場合は、それぞれに事情が違う。特に、境田仮設店舗は低地部の区画整理事業が入る用地であるので、事業スケジュールに合わせて7月末とした。他の仮設店舗もそれに合わせるように一定の線を引いた。町の事業で引き渡しが遅れた場合は、期限の延長を考えている。

一般質問

災害公営住宅の家賃問題

低所得者への減免措置は

今後も引き続き検討

問 低所得者の課題として入居6年目以降、軽減措置が縮小し、11年目には通常の家賃となることなどが挙げられる。県では低所得者に対し、従来から実施している家賃減免制度を適用するということが、町営の災害公営住宅にも県営と同様に減免

町長 低所得者に対する町独自の減免制度の導入は、町の将来的な財政負担などを考慮しなければならず、慎重な判断が求められる。実施の有無と時期は今後も引き続き検討していく。

地域住民の足の確保は

コミュニティバスなどを検討

問 以前より、上豊間根、荒川地区に路線バスを通してほしいとの要望がある。近年、高齢者ドライバーの運転免許証の返納が増えており、公共交通に対する要望がさらに強くなっている。町は住民の足の確保をどのよ

町長 課題と捉え検討していく。

問 検討の対象に上げられるものは。

甲斐谷復興企画課長 コミュニティバスなどである。

その他の質問

◆子どもの国保税均等割減免は

地域の子どもを守る施策は

関係機関が連携し見守り活動



交通指導隊による登下校指導



議員 清貴 関
(政和会)

問 地域の子どもを守ることは、地域、町が丸となって取り組まなければならぬと思うが、新潟県の小2女児殺害事件を踏まえて町ではどのような施策を考えているか。

佐藤町長 防犯協会、警察、学校などと連携し、防犯パトロールなど子ども見守り活動を行っている。各学校においても、交通安全を含めた登下校時の安全指導の徹底、自ら身を守る指導も行っている。

問 金融機関などが集まる町中心部に交番の設置を県に要望してはどうか。

町長 県警本部では組織制度上、設置は難しいというところで、町では設置を要望する考えはない。

滞在型観光の売り込みは

現在の観光プログラムで可能

問 今後、滞在型観光を売り込む考えは。また、山田湾や赤平金剛など、本町が誇るリアス式海岸線の景観を巡る絆船クルーズなどで外国人観光

客を含めた誘客を図ってはどうか。

町長 養殖いかだ見学などの体験プログラムがあり、それらを組み合わせる滞在型観光の受け入れ

はどうか。

職員のさらなる資質向上は

研修会などで能力向上に努める

問 職員のさらなる資質向上のため、他自治体と人事交流などにより見識を広く持つ職員の養成はできないか。

ころと人事交流を行ってはどうか。

町長 県との間で職員相互交流を実施している。

佐々木総務課長 現在も多くの職員を派遣してもらっており、職員不足という現状である。ただ、その先を見越して、今後の町づくりを考えていかなくてはならないという考えでいる。

問 支援職員を出してきている自治体でユニークな施策を行っているところを参考にしたい。

その先を見越して、今後の町づくりを考えていかなくてはならないという考えでいる。

は可能。

問 大沢漁港に陸揚げされている水中観察船を活用したクルーズは考えられないか。

武藤水産商工課長 イベントでの利用は大変経費が掛かる。また、常時使うとなると、船舶所有者の意向もあることから難しいものと考えている。

問 震災復興後の政策を提言できる職員の養成を考えているか。

町長 県などで実施する研修などに参加し、政策形成能力などの向上に努めている。

問 地域に根差したコミュニティを推進する職員の養成に努めるべき。

町長 専門家と協働すること、研修会に参加することなどにより職員の意識の向上につながるものと考えている。

その他の質問

- ◆ 学校施設の応急仮設住宅施設跡地を早急に整備するため県への要望は
- ◆ まちなか交流センターの指定管理者制度の導入は
- ◆ 通学路の防犯灯の設置基準は

町中心部へ観光バス駐車場を

周辺の整備状況を見極め進める



田老賢也議員
(政 和 会)

問 現在、町内へ観光に来たツアー客はうみねこ商店街や新生やまだ商店街に立ち寄るが、駅周辺には観光バス駐車場の受け入れ体制が整っていない。早急に整備すべき。

佐藤町長 駐車場は、国道45号沿いの区画整理事業地内を予定している。早急な整備は難しいが、周辺の整備状況を見極めながら進める。

問 整備場所などについて、実際にツアー客を受け入れていく窓口やスタッフからしっかりと意見聴取をしているか。

武藤水産商工課長 直接の意見聴取はしていないが、受け入れを手伝っている復興コーデイネーターから現状は聞いていく。ぜひ意見交換しても

一般質問

らいたい。先日、大阪からのツアー客に同行したが、途中で雨が降り出して大変だった。雨のため急きよバス移動となったが、駐車場が遠く雨の中で待機が必要になった。せっかく来町してくれたお客さんに楽しんでもら

うためにも快適な環境を整えるべき。
水産商工課長 今は乗降場所がなく、雨が降った際の対応や高齢者の足腰に考慮した対応ができていないと聞いている。それらに関しても整備を進めていきたい。



現状では観光客のニーズに応えられていない

その他の質問

- ◆山田町にも子ども子育て基金創設を
- ◆列車・バス・タクシーなどの総合的な交通計画は

観光へAR・MRの活用を

事例を参考に調査・研究する

問 3月11日に放送された旧陸中山田駅のAR再現プロジェクトが好評であった。これを観光面で活用しては。

町長 観光の魅力は「触れる・味わう」などARなどでは再現できない実体験の提供であると認識している。現時点で活用する考えはない。

問 「見る」という行為も実体験に他ならない。ましてARは多少の動作も伴う。これは実体験の提供に他ならない。

水産商工課長 その場所に来て触れるというのが基本と考えている。まずは体験観光プログラムの提供を進めていきたい。

問 ARはその場所を訪れて体験することもできる。例えば町内の被災各地にQRコードを設置すれば、観光客がQRコードを読むことで、目の前の復興後の風景と、スマホ・タブレットに表示された過去の町並みを比較

することもできる。まさに体験観光では。

水産商工課長 まずはコーデイネーターが進めている観光プログラムを通じて町への集客をしたい。

問 プログラムに取り込めばよい。町内を訪れるツアーでは、お客さんにツアー会社からタブレットが配布されている。高齢者も教えられて使っており、環境は整っている。

水産商工課長 AR活用を否定するものではない。今後勉強していく。

ことば

AR(拡張現実) 現実世界にデジタル情報を付与し、仮想現実を現実世界に反映(拡張)したものの。
MR(複合現実) 人工的に作られた仮想世界と現実世界の情報を組み合わせ、仮想世界と現実世界を融合させる技術。

案内板の整備は

復興庁と協議中



補修が必要な案内板

神倉川の整備は

導流堤は様子を見て判断

問 浜川目の神倉川の整備方針が見えてこない。今後の整備方針について詳しく示せ。それに伴い、導流堤の整備計画も示せ。

町長 神倉川については、県で実施している防潮堤災害復旧工事の中で、排水ボックスが整備される予定となっております。これにより台風や高潮などの影響で生じている河口部の土砂堆積による排水不良の解消効果が見込まれています。また、導流堤について

は、改修計画がないことから、同工事の中で改修

が図られるよう、県と協議を進めていく。
水産商工課長 導流堤については神倉川整備の後、様子を見ながら判断していく。



導流堤整備が必要な神倉川

健康増進センター補修は

来年度から実施する

問 前回定例会においても指摘したが、健康増進センターの補修計画について詳しく示せ。

町長 屋根などの補修に係る費用を算出するため、本定例会に設計業務委託料を含む補正予算案を上程しており、この成果を踏まえ、どのような

手法で補修するか検討を加え、補修計画を策定したいと考えている。
問 来年度から補修が始まると認識してよいか。
川口農林課長 その意味で当初予算に間に合わせるべく、設計業務委託料を上程している。

菊地光明 議員

(新 生 会)

問 復興庁とどのような協議をしているのか。
武藤水産商工課長 10年の補修以来実施しておらず、事業費が多額となることから復興庁に計画書を提出している。
問 事業費は幾らを予定しているのか。
水産商工課長 2200万円で計画の上、提出している。

織笠水門に歩道を

調査・検討を進める



黒沢一成議員
(無所属)

問 織笠川の水門工事が進んでいる。県の工事ではあるが、河口の防潮堤ともつながる。そこでは、以前から幾度となく指摘されてきた織笠大橋に歩道がないことである。

橋の織笠側、船越側の国道には歩道があるが橋でそれが途切れている。水門とその前後の防潮堤を歩行者・自転車が行けるようにすれば、歩道がつながり、多少遠回りではあるが、トラックなどにおびえながら橋を渡らずに済むようになる。

工事が完成する前に町として県に働き掛けるべ

きと考えるがどうか。

佐藤町長 県を確認したところ、水門の上部に管理用通路を設置することである。その前後の防潮堤を含めて、一般の歩行者通路としての利用の可能性について、調査・検討を進めていく。



織笠大橋への歩道設置は町民の悲願、歩行者、運転者両方にとって必要です

消防水利を考えた河川整備は

維持管理について県に要望

問 26年の荒川地区の山火事では、ヘリコプターによる消火作業を石峠橋下流の川から取水し行った。その場所が台風10号により埋まった。今後、消防水利も考えた河川整備が必要と思うが町の考えは。

佐藤町長 河川は水量が少なく、取水が困難な状況であることから、消防水利としての適合水利には考えていないが、二級河川の維持管理について県に要望し、土砂撤去制度の導入を期待する。

問 自宅付近の防火水槽が解体された。昔の基準の20トンのためであると思うが、早急に今の基準で別の場所に造ることを望むがどうか。

町長 防火水槽は地権者からの要望により解体したものである。今年度、豊間根地区に40トンの防火水槽1基の整備を計画している。



尾形英明 議員
(新 生 会)



消防水利を考えた河川整備が必要である

町道の舗装復旧を早急に

交付金活用を検討し復旧する

問 昨年は、非常に寒く道路が凍上し、その上を工事車両などが走った影響でひび割れや沈下など道路が損傷している。凍上災や維持補修など事業を見つけ復旧を望むがどうか。

町長 ご指摘のとおり工事車両などの影響を受け、路面の沈下やひび割

れなど、傷んでいる箇所がある。舗装の損傷度合いを見て、交付金などの活用を検討しながら、舗装復旧に努める。

香木技監 今回の道路損傷は、凍上災の採択基準を満たさなかった。満たす場合には積極的に活用する。

ことば

〈凍上災〉

冬の低温によって道路の路盤などに大きな霜柱が発生し地面が隆起するなどの凍上現象により道路舗装にひび割れなどが発生する災害。

また、春の融解期に起こる路盤などの支持力低下により、道路舗装に沈下と亀甲状のひび割れが発生する。凍上災が発生すると、路面の平坦性が悪くなったり、ひび割れた舗装の一部がはがれるなど通行に支障を来す恐れがある。



佐々木 茉祐 さん

町議会を傍聴して思ったことは、山田町にも幾多の課題があり、それを解決するためにさまざまな方策を議会の方々は考えているということ。そして、課題の単純な解決は困難であることです。おそらく、議会に臨む際、質問する方も答弁する方も、膨大な量の情報をそれぞれ用意されているのでしよう。それを思うと、傍聴した議会はとても自分にとって勉強になる場だったのだと実感しました。

私は山田町に問題は少ないと考えていたので、具体的な町の問題を聞くことができる良い機会となりました。



佐々木 アンナ さん

傍聴する機会を頂き、初めて山田町の議会を聴くことができました。

議会では、条例案や予算案に対する議決があり、また一般質問では多くのことを質問や提案して、議会とはどのようなことを行っているのか理解することができました。

織笠大橋に歩道がないという問題の指摘や町道の舗装復旧工事のやり方など、復興事業についての具体的な発言があり、議員の役目を知ることができました。

今回の議会傍聴を経験し、山田町以外の市町村の議会も見てみたいと思いました。

皆さんで議会を傍聴してみませんか

議会での一般質問や議案審議などを通じて、町の課題や将来の方向が見えてきます。皆さんで議会を傍聴してみませんか。

傍聴の手続きは、傍聴申出書に住所、氏名を記入するだけの簡単なものです。

詳しい開催日時等については、議会事務局（電話0193-82-3111 内線511）へお問い合わせください。



6月定例会では山田高校の3年生が傍聴に訪れました。

**次の定例会は9月5日（水）
に開会する予定です。
お気軽にお越しください。**

あ と が き

▼今回の「議会だより」は6月定例会を中心に作成しました。月日が過ぎるのも早いもので一年の半分が過ぎました。▼新潟県の小2女児殺害事件、本町もひとつではないかと思われました。抵抗できない子どもを狙った卑劣な事件は、昨年3月の千葉県松戸市、小3女児殺害事件のことが記憶に消えていないうちの出来事です。犠牲になった児童、親御さんの無念を考えると憤りを感じ得ません。このような事件が起きるたびに地域の安全について深く考えさせられます。町民一人一人が安全安心な町づくりを考え、住みよい町にしたいものだと念願します。▼今号も議会と住民を結ぶことができる内容であると思いますので、ご愛読してくださるようお願いいたします。（関）

◆発行責任者

議長 昆 暉 雄

◆議会広報編集特別委員会

委員長 吉川 淑子
副委員長 菊地 光典
委員 佐藤 克明
" " " 関木 洋貴

編集 関木 洋貴